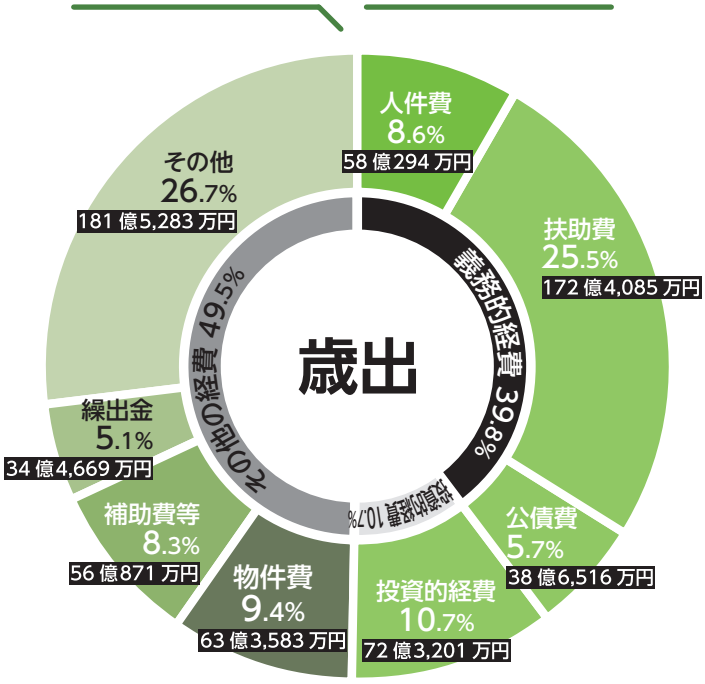
大村市の財政事情

市では、年に2回財政事情を公表しています。
詳しくは市ホームページをご確認ください。
●財政課（内線281）

▲市ホームページ

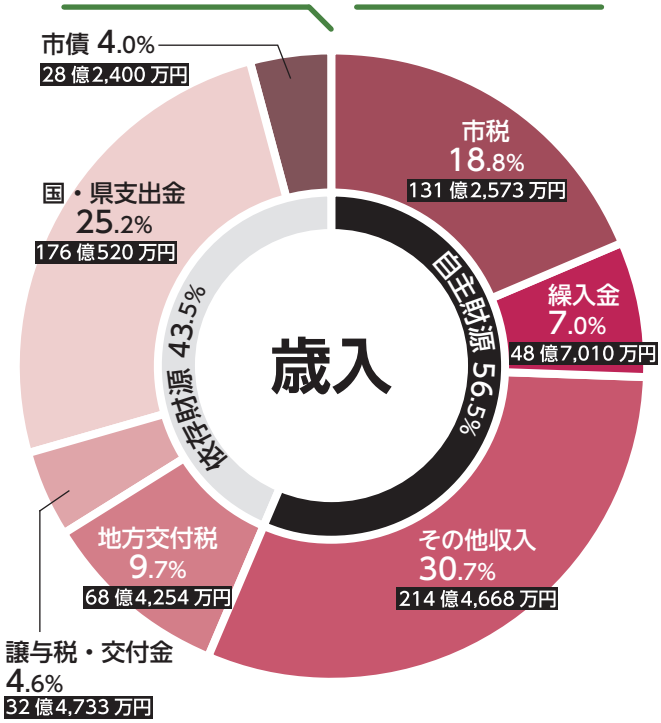
令和5年度一般会計決算

676億8,502万円
【前年比 +9.3%】



699億6,158万円
【前年比 +7.8%】

※地方消費税交付金の一部は、社会保障関係費に活用しています。



市民1人当たりに使われたお金
68万3,000円

医療・福祉など	22万9,700円
学校教育など	6万8,100円
道路整備など	4万4,700円

一般会計市債残高　394億8,694万円

一時借入金

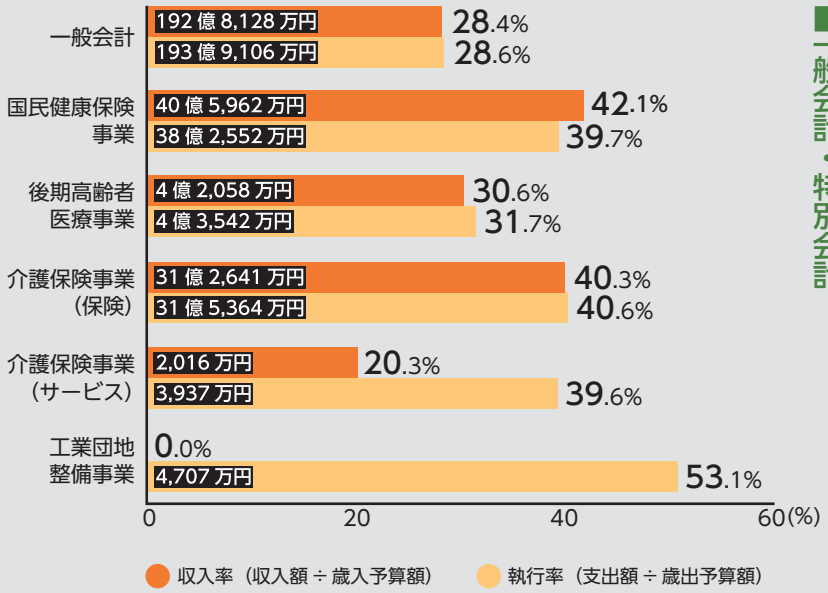
借入限度額	80億円
借入残高	0円

財産の状況

施設敷地	230億円	(277万㎡)
建物	496億円	(32万㎡)
基金・積立金	424億円	(16件)
その他	68億円	

令和6年度執行状況
（令和6年9月30日現在）

■一般会計・特別会計



モーターボート競走事業収益基金の活用

45億2,910万円

■特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	97億6,654万円	97億6,218万円
後期高齢者医療事業	12億434万円	12億101万円
介護保険事業（保険事業勘定）	76億7,392万円	75億4,978万円
介護保険事業（介護サービス事業勘定）	7,740万円	7,740万円
工業団地整備事業	3億2,606万円	3億2,606万円

事業名など		活用額
小・中学校施設長寿命化計画推進事業		14億6,634万円
市道維持管理事業など 地区要望・PTA連合会要望への対応		2億7,149万円
道路新設改良事業など（道路整備）		1億8,214万円
廃棄物処理施設設備更新など		1億8,033万円
農林施設災害復旧事業		1億4,540万円
小・中学校校舎等整備事業		7,402万円
市庁舎建設事業		7,065万円
体育文化センター設備改修事業		4,600万円
消防防災施設整備事業		3,000万円
総合運動公園整備事業		1,432万円
新幹線新大村駅周辺整備事業		1,137万円
公債費	土木債 総合運動公園、新幹線新大村駅周辺整備など	10億5,162万円
	教育債 給食センター、小・中学校エアコン整備など	6億3,939万円
	衛生債 最終処分場整備など	1億7,656万円
	消防債 防災無線整備、消防防災施設整備など	1億6,506万円
	農林水産債 農道整備事業など	441万円

■企業会計決算

モーターボート競走事業

	収益的	資本的
収入	2,014.8億円	0.1億円
支出	1,858.2億円	31.1億円
差引	156.6億円	△31億円
	企業債残高	0円

病院事業

	収益的	資本的
収入	5億円	6.4億円
支出	4.4億円	6.4億円
差引	0.6億円	△33万円
	企業債残高	57億円

水道事業

	収益的	資本的
収入	22.7億円	8.1億円
支出	18.8億円	19.8億円
差引	3.9億円	△11.7億円
	企業債残高	98.1億円

工業用水道事業

	収益的	資本的
収入	2.5億円	2.3億円
支出	2.7億円	2.5億円
差引	△0.2億円	△0.2億円
	企業債残高	15.1億円

下水道事業

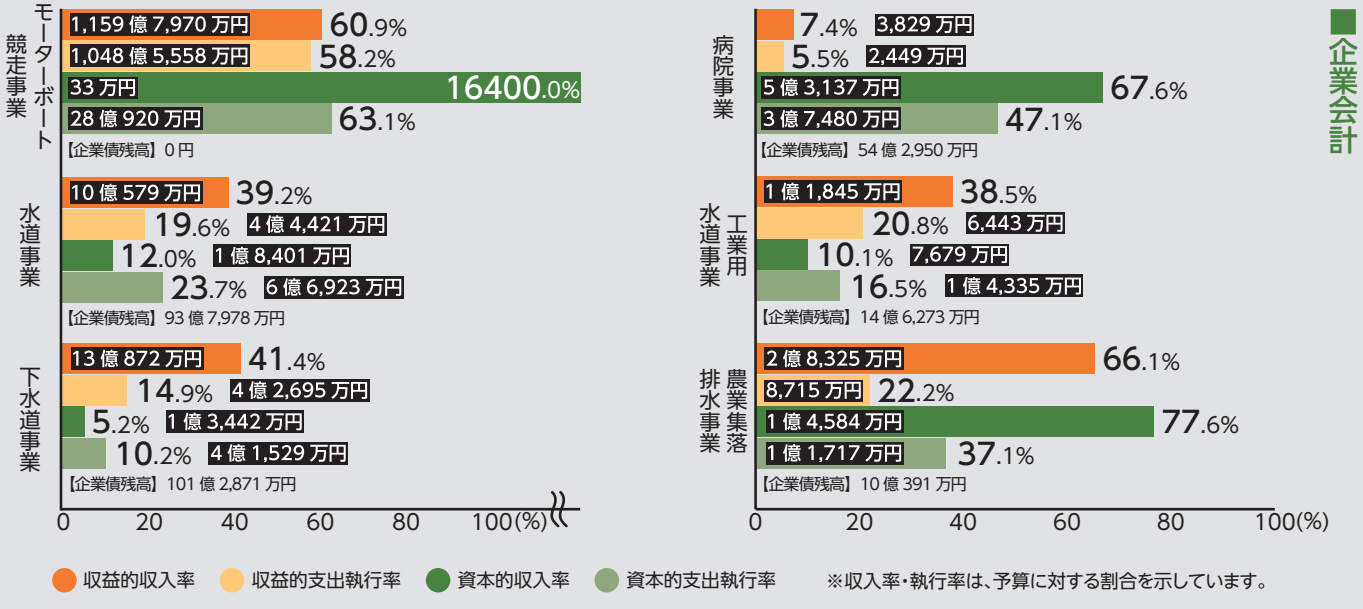
	収益的	資本的
収入	28.7億円	8.7億円
支出	23.2億円	21.1億円
差引	5.5億円	△12.4億円
	企業債残高	103.9億円

農業集落排水事業

	収益的	資本的
収入	3.9億円	1.3億円
支出	3.5億円	2.5億円
差引	0.4億円	△1.2億円
	企業債残高	11.2億円

■健全化判断比率

財政の健全度を示す4つの指標において、いずれも健全な数値となりました。

指標	本市	早期健全化基準※	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計を中心とした赤字の割合	算定なし（赤字なし）	12.35%	20.0%
連結実質赤字比率 一般会計・特別会計・企業会計を合わせた赤字の割合	算定なし（赤字なし）	17.35%	30.0%
実質公債費比率 市の平均的な年間収入に対する借金返済額の割合	8.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率 市の平均的な年間収入に対する負担が見込まれる負債（借金）の割合	算定なし（負担比率なし）	350.0%	—

※早期健全化基準：この基準を超えると財政健全化の取り組みが必要となります。